

第24回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成 24 年 1月

応募者名:群馬県

事業の名称:群馬県 太田都市計画道路事業

3・2・2号 東毛幹線(大泉工区)

実施都市名:群馬県太田市・邑楽郡大泉町

事業目的

本路線は県央部の上越、長野新幹線のJR高崎駅東口を起点に県南東部を横断し、館林市の東部にある東北自動車道館林ICを經由し板倉町を結ぶ広域幹線道路の一部区間である。本事業箇所は、自動車産業、電気電子産業などが発達した地域であり、近年は自動車交通量の増大により周辺地域の道路は慢性的な交通渋滞を生じている。そこで、大泉町の中心市街地を迂回する本事業区間を整備し、市街地の混雑緩和及び館林ICへのアクセス向上に資することにより地域経済の発展に努める。

事業概要

事業名称:群馬県太田都市計画道路事業

3・2・2号 東毛幹線(大泉工区)

路線名:群馬県太田都市計画道路

3・2・2号 東毛幹線(大泉工区)

事業箇所:群馬県太田市及び邑楽郡大泉町

事業延長:L=1,920 m

幅員:W=30.0 m ~ 32.0 m

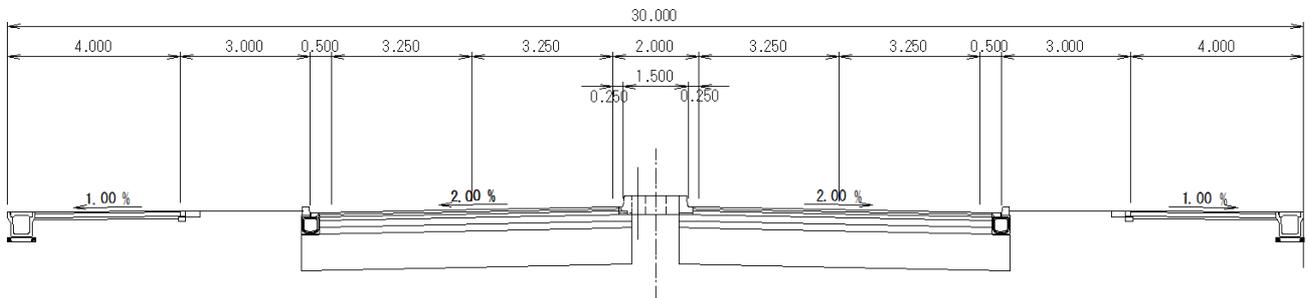
事業費:約50億円

事業実施期間:平成11年度 ~ 平成22年度

本事業は、太田都市計画道路3・2・2号東毛幹線として都市計画決定された区間のうちL=1,920mを整備することにより、恒常的に渋滞している大泉町の中心市街地を迂回し、交通混雑緩和に資するとともに、地域経済の発展に寄与するものである。

東毛広域幹線道路 標準横断図

一般部



群馬県 太田都市計画道路事業 3・2・2号 東毛幹線(大泉工区)の整備効果アピール資料

○事業概要

事業名:群馬県太田都市計画道路事業
3・2・2号 東毛幹線(大泉工区)
路線名:群馬県太田都市計画道路
3・2・2号 東毛幹線(大泉工区)
事業箇所:群馬県太田市及び邑楽郡大泉町
事業延長:L=1,920 m
幅員:W=30.0 m ~ 32.0 m
総事業費:約50億円
事業期間:平成11年度 ~ 平成22年度

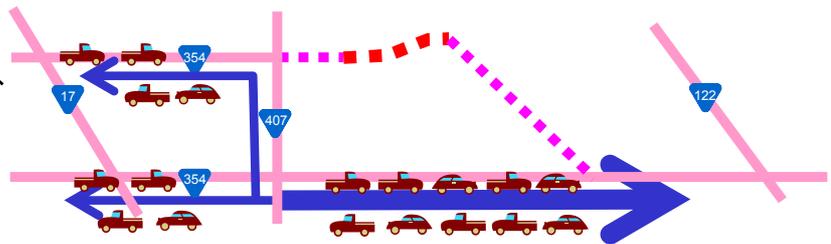
○交通量調査結果

供用前 新規バイパス路線のため
実測データなし
供用後 実測 11,004(台/24時間)
(平成22年度道路交通センサス)

事業前

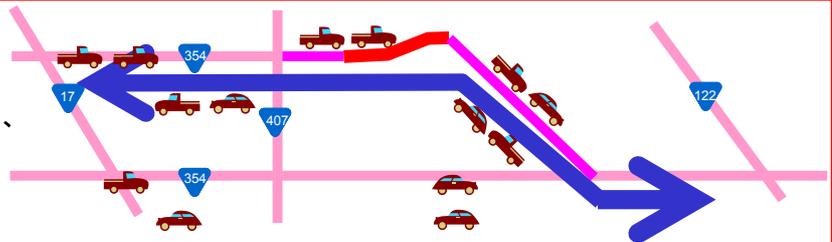
◆国道354号大泉町市街地内は、
渋滞しています。

西小泉駅前付近
渋滞長700m



事業後

◆国道407号から館林方面までの
バイパスができると市街地の渋滞は、
なくなります。



「整備効果」

- 物流を支える円滑な交通を確保し、交通渋滞の緩和・解消に寄与するとともに誰もが通りやすい歩行空間の実現のため安心安全な通行空間の確保に努めました。また、周辺が自動車産業及び電子電気産業の工場が立地する地域のため、経済活動の基盤である物流の拡大に寄与しました。

事業前写真

平成18年4月撮影

事業前 写真1



(撮影: 館林方面)

平成18年4月撮影

事業前 写真2



(撮影: 館林方面)

平成19年4月撮影

事業中 写真1



(撮影: 太田方面)

事業後写真

平成23年7月撮影

事業後 写真1



(撮影:太田方面)

平成23年7月撮影

事業後 写真2



(撮影:館林方面)

平成20年8月撮影

供用開始 式典 写真1



供用開始 式典 写真2

